

常任委員会

Q & A

Q マイナンバーの通知カードを再発行する場合の手数料について、シニアカード※を持っていると割引にするなどの優遇措置はできないか。また、手続きは代理人でも可能か。

A 手数料は一律500円です。手続きについては、代理人でも可能ですが、本人確認が厳格化されます。また、ご家族であっても委任状が必要です。(法定代理人が申請する場合は不要。)

※いばらきシニアカード：茨城県が実施する高齢者優待制度が受けられるカード。県内の65歳以上の方が対象で、五霞町では役場健康福祉課で申請・交付しています。

橋梁点検業務委託料

Q 約660万円の追加補正となる。これは、道路法の改正に伴い冬木橋の耐震補強設計を行うとのことであるが、国の補助はないのか。

A 冬木橋については、当初予算で補修調査設計を措置しています。こちらは、国から55%を交付金として受けられます。しかし、今回の耐震補強設計の追加分については、要望はしていますが、国側の予算配分も決まっていることから、適用されるかは不透明です。補



冬木橋

修調査設計と併せて耐震補強設計を行うことで、機材の調達や関係機関との協議等に要する費用の軽減を図りたい。

Q 大雨で道路の水が溢れ、畑、住宅等が浸水することのないように、町道整備事業の中では、排水対策を含めて、やり直しのないよう計画してもらいたい。

A 現場の状況、県の設計基準等を踏まえたうえで、手戻りがないよう対応していきます。

Q 北部地区農業集落排水処理場の装置が故障し、修繕に827万円がかかったとのことであるが、業者を選定し、より歳出を抑えることはできないか。

A 今回の、突発的で緊急を要するという理由から、機械にも精通し、部品もすぐ調達できるということ、施設の運転管理業務を委託している業者で対応をさせていた方がいいのでは。

決算特別委員会

Q & A

Q 町の基金積立金は特別会計を含めて26億900万円ということ、もう少し道路関係の維持・管理に支出を増やしていただきたい。

A 五霞町の実質公債費比率は一時19.7%ありましたが、現在は13.9%まで下がってきました。しかし、まだ県内でワースト3位というところで、今後周辺開発に伴う町道整備事業も控えていることから、できる限りバランスよく色々な事業の中で検討していきたい。

Q 役場屋上の防水修理工事を実施したが、大雨が降ると相当な雨漏りがしている。将来を見越して、庁舎の建て替えを目的とした基金を積み立てるべきではないか。

A 今回の基金が建設されて52年が経過して耐用年数的にも限界にきている面もありますが、周辺開発もあと3年ほどで目安が出てくるかと思いま

Q 行政組合数が前年から減少した原因は。

A 少子高齢化を含め、近年は世帯員の構成や生活様式等が変わりつつある中で、地域コミュニティの維持が難しくなっている状況があると思えます。組合員数が少なくなってきた組合が他の組合と一緒にしたケー

す。安定財源になったときに、庁舎の建て替えの準備を進めていきたいと考えています。